

## よくあるご質問

### Q. 専用アンダーシャツを購入せずに使用できますか？

A. できません。専用アンダーシャツを併せてご使用ください。

### Q. 専用アンダーシャツは肌着、下着と併用できますか？

A. できません。肌着、下着の色移りや変質、染料などによる肌トラブルの原因となる可能性があります。

### Q. 水道水は使用できますか？

A. 水道水の雑菌によりカビが発生し、汚れ、臭いの原因になるため使用しないでください。

### Q. 他の冷却水で代用可能ですか？

A. できません。パッキン不良、スプレーの故障、冷却水の混合、肌トラブルなど予測できない事態が発生する可能性がありますのでおやめください。

### Q. 送水ボトルは他の市販品で代用可能ですか？

A. できません。専用品である付属の送水ボトルをご使用ください。

### Q. レバーを引いても冷却水が出ません。

A. 送水チューブが屈曲している、または送水ボトルが指定の向きになっていない可能性があります。

### Q. 冷却水を凍らせてから使用できますか？

A. 凍結しても中味に問題ありませんが、凍結させた場合は完全に解凍させた状態で使用してください。

### Q. 冷却水が外気温の影響でめくるく裏快感が得られません。

A. 冷却水を冷やしてから使用する、または送水ボトルの凹みに市販の保冷剤をセットしキャリアバッグに収納して使用することで温度上昇を抑えることができます。

### Q. 冷却水を希釈して使用できますか？

A. できません。希釈しないでください。

### Q. エアフローベストを使用しない場合どうなりますか？

A. 専用アンダーシャツに密着している冷却水がジャケット内装に拡散し、冷却水の使用量が増える可能性があります。またジャケットが濡れる可能性があります。

### Q. 身体が濡れた状態で専用アンダーシャツをうまく着用できません。

A. 身体と専用アンダーシャツをよく乾かしてから着用してください。

### Q. レインウェアと組み合わせて使用できますか？

A. できません。防水性の高いジャケットでは走行風が取り込めず効果が得られません。

### Q. 冷却水を身体に直接塗布してよいですか？

A. できません。専用アンダーシャツを介してご使用ください。

### Q. 効果を大きくしたいのでチューブに穴を追加したいのですが。

A. できません。滴下量のバランスが崩れ滴下されなくなりますので加工はおやめください。

### Q. 使用後に洗浄したいのですが？

A. できません。雑菌が入るのを防ぐため本体容器は洗わずにそのままご使用ください。もし洗浄した場合は必ずよく乾燥させてからご使用ください。

### Q. 冷却水が余ってしまった。

A. 開封済みの冷却水はしっかり蓋をして常温保管し、送水ボトル内の冷却水はできるだけお早めに使い切ってください。

### Q. パーツが破損しました。

A. 弊社カスタマーサポートにご連絡ください。

フリーダイヤル：0120-22-3403(平日 10 時 00 分～17 時 30 分)

メールアドレス：taichi@rs-taichi.co.jp

# LIQUIDWIND

EVAPORATIVE COOLING SYSTEM

## スターターキット取扱説明書

### ご使用前に必ずご確認ください

- 使用する前に必ずお読みいただき、内容を理解したうえで正しくお使いください。
- この取扱説明書はいつでも取り出して読めるように大切に保管してください。
- 本製品を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。
- この取扱説明書については、将来予告なく変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、弊社では一切の責任を負いません。

### 免責事項

- 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- これらの製品はモーターサイクル専用に設計されたもので、他のスポーツやアクティビティ、工業用でのご利用は保障できません。
- 使用中または使用後、お肌等に異常が生じた場合、使用を中止し医師にご相談ください。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されています。また無断転載は固くお断りします。

当製品に関するお問い合わせは下記カスタマーサポートまで

お問合せ先: カスタマーサポート (平日10時00分～17時30分)

ホームページ: [www.rs-taichi.com](http://www.rs-taichi.com)



0120-22-3403

taichi@rs-taichi.co.jp

発売元: 株式会社アールエスタイチ 〒578-0901 大阪府東大阪市加納6-4-9




WEBからのお問い合わせ



## 安全上のご注意

安全にご使用いただくために必ずお守りください。

誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を説明しています。




 <b>危険</b>	死亡や重傷*1を負うおそれが大きい内容です。
 <b>警告</b>	死亡や重傷を負うおそれがある内容です。
 <b>注意</b>	軽傷*2を負うことや、財産の損害*3が発生するおそれがある内容です。

\*1重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。

\*2軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電を示します。

\*3財産の損害とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	注意喚起を促す内容があることを告げる図記号です
	禁止の行為を告げる図記号です。
	行為を強制したり、指示したりする内容を告げる図記号です。

## 危険

### 説明書熟読

誤った扱いをすると車両損傷、死亡またはやけどやけがなど重大な障害に至る原因となります。

### 分解、改造、修理、折り曲げをしない

故障、けがの原因となります。

### 指定の製品以外を接続しない

故障、けがの原因となります。

### 指定の製品以外を充填しない

指定外の液体を使用すると、内部腐食、パッキンの劣化、故障、けがの原因となります。

### 高温の場所で保管しない

炎天下の車内、火のそば、ストーブのそば、エンジンやマフラーのそば、直射日光の強い場所など高温になる場所に置かないでください。変形、故障の原因となります。

### 火気の近くで使用しない

冷却水の揮発性成分に引火する可能性があります。火気は衣類が完全に乾いてから使用してください。

### 屋内で使用しない

冷却水は揮発性成分を含むため、密閉された空間など換気の悪いところで使用しないでください。

### チューブの脱着には接合部分を持ち確実に行う

接合部やチューブの破損、故障、漏水、けがの原因となります。

### チューブの接合が確実に行われているか走行前に確認すること

走行中にチューブが外れると、外れたチューブが車両、運転者に干渉し故障、事故の原因となります。

### チューブは衣服内で適切に処理すること

チューブの被膜が破損した結果、漏水した液体が高温なエンジン、マフラーに接触し高温な水滴、蒸気が飛散し怪我、事故の原因となります。

## 警告

⊘ 保管、使用中に変色、亀裂、変形、異臭などの異常がある場合は使用しない

破損、事故、けがの原因となります。

⊘ 冷房中の部屋などの気温が低い場所では使用しない

体調不良の原因となる可能性があります。

⊘ 踏みつけたり落下させたりして強い衝撃を与えない

変形して、故障、漏水などの原因となります。

⊘ 引火、爆発のおそれがある場所では使用しない

変形、破損、事故、けがの原因となります。

⊘ 冷却水により濡れた手で使用しない

生地の色移り、変色などの原因となります。

● 使用後は洗浄しない

雑菌が入るのを防ぐため本体容器および送水チューブは洗わずにそのままご使用ください。もし洗浄した場合は必ずよく乾かしてからご使用ください。

● 長期間保管する前に乾燥させる

長期間使用しない場合は、本体容器に残った冷却水は保管せずに使い切ってください。その後本体容器、送水チューブ内の冷却水を乾燥させ冷暗所にて保管してください。

⊘ 本体に金属や鋭利なものを差し込まない

破損、変色、変形、漏水の原因となります。

⚠ ことも禁止

子どもや取り扱い方法、危険を十分理解していないものに触れさせないでください。

⚠ 乳幼児の手の届かないところで使用する、保管する

窒息、誤飲やけがの原因となります。

● チューブは指定の取り回し方法を守る

本書に記載の取付け方法以外の取り回しで使用すると、チューブが屈折し冷却水が十分に循環せず、本来の機能を発揮できなくなる恐れがあります。また無理に送水することでチューブの脱落、ポンプの破損などの原因となる恐れがあります。

## 注意

● 取り付けには取扱説明書の熟読が必要

製品の取り付け前に取扱説明書を読み、指示に従って取付けてください。

● 冷却水の取扱説明書の熟読が必要

冷却水の充填前に、パッケージの取扱説明書を読み、指示に従って冷却水を入れ替えてください。

● 実施

- ・作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。
- ・作業する際は、降車した状態で行ってください。
- ・取り付け前には、本製品の構成内容や仕様などに不備がないか、必ずお確かめください。
- ・取り付け後は走行前に各部異常がないか毎回点検を行ってください。
- ・異常を感じた場合は直ちに使用を中止しご購入の販売店またはカスタマーサポートにご相談ください。

⊘ 送水ボルトとクイックカップリングを接続するジョイントパーツを動かしたり外さない

内部のパッキンが緩んで冷却水が漏れます。冷却水によるシミ、変色、故障の原因となります。

⊘ 冷却水で車両を濡らさない

シミ、変色、変形、故障の原因となります。

⊘ 落下しやすい場所、ほごりの多い場所に置かない

破損すると変形、故障などの原因となります。

⚠ 0～45℃の範囲で使用する

この範囲外での温度での使用は、変形、破損、故障の原因となります。

⊘ 無理な力をかけない

変形して、破損、故障の原因となります。

⊘ チューブに穴あけ加工をしない

滴下量のバランスが崩れ滴下されなくなります。

⚠ 余ったチューブを適切に処理すること

余ったチューブが車外に出ると、車輪やチェーンに干渉し転倒の可能性があります。また転倒によりチューブ、ポンプ本体が破損した場合、変形、漏水、故障の原因となります。

⚠ 本製品が絡まないように車両から離れること

本製品、チューブに無理な力がかかった結果、車両が転倒し、破損、けがの原因となります。

● 使用しない場合は日光に当たらない風通しの良い場所で保管すること

紫外線により樹脂部の変形、変色、破損の原因となります。

● 乗車前に製品に異常がないか点検する

チューブの接続が緩む、または、変形、変色、亀裂があると漏水、故障の原因となります。

⊘ 本体容器ごと冷却水を凍らさない

冷却水を凍らせると容器が破損または成分が分離し品質が損なわれます。

● 本書の着用手順を参考にする

製品の特性上、冷却水により衣服が色移りする可能性があります。本製品とジャケットの間に衣類を着用する場合は本書の“着用方法”を参考にしてください。

⚠ チューブ内に冷却水の成分が析出した場合

チューブ内に冷却水の成分が析出することがありますが、使用上問題ありません。

## 特長

- ・衣類を任意に濡れた状態にするシステムです。

送水ボトルに充填した冷却水「リキッドウインド専用クーリングウォーター」を、ポンプにより送水チューブからアンダーシャツに浸透させ、走行風により冷却水が蒸発、その際に発生する気化熱により衣類の表面温度を下げるすることができます。

- ・専用の冷却水が衣類表面の熱を効果的に奪います。

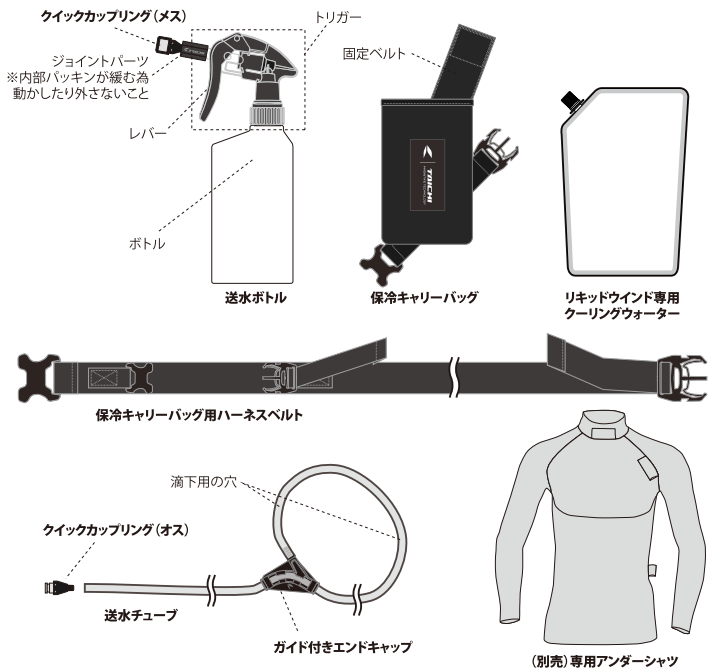
株式会社マダムと共同開発した「リキッドウインド専用クーリングウォーター」は気化熱と清涼成分により心地よい清涼感を得ることが出来ます。

- ・首元から上半身の前後に冷却水を滴下します。

吸水に優れた専用アンダーシャツが送水チューブを最適な位置に固定し冷却水を効率よく拡散します。

## 各部の名前

内容物に不足が無いが、作業前にご確認ください。



## 各部の説明

### ■ 送水ボトル

- ・「逆さ使用専用」です。通常の向きでは使用できません。
- ・握り込むことで冷却水をチューブに送り込みます。
- ・45℃以上の液は使用しないでください。ピストンのパッキンが軟化するなど本器の機能を損ないます。
- ・本器をご使用の前後に、冷却水で数回噴霧して本器内部とボトルを洗浄してください。
- ・火のそばや高温な所、日光(紫外線)のあたる所に置かないでください。
- ・リキッドウインド専用品以外の冷却水を入れしないでください。
- ・水道水などを使用するとカビ、汚れの原因となります。
- ・落下などの強い衝撃を与えないでください。
- ・本製品を改造する、または本書にない分解や修理を行わないでください。

### ■ 保冷キャリアバッグ

- ・送水ボトルを身体に取付けるための専用バッグ。
- ・外気や日光の影響を抑え冷却水の温度上昇を緩和します。

### ■ リキッドウインド専用クーリングウォーター

#### ■ 保冷キャリアバッグ用ハーネスベルト

- ・送水ボトルをセットしたキャリアバッグを使用者の腰に固定します。

#### ■ クイックカップリング(メス)

- ・送水ボトルにジョイントパーツを介して組込済みです。
- ・リリースボタン付き。

#### ■ クイックカップリング(オス)

- ・送水チューブに組込済みです。

#### ■ 送水チューブ

- ・送水ボトルより送られた冷却水を首周りの穴より滴下します。
- ・使用者の首に装着する側に穴が2箇所あります。

#### ■ ガイド付きエンドキャップ

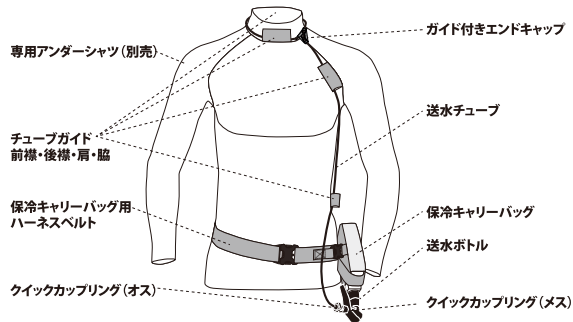
- ・送水チューブの終端を差し込み、輪にするためのガイドです。
- ・首の大きさに合わせて輪の大きさを調整します。

#### ■ 専用アンダーシャツ(別売)

- ・冷却水を効率よく拡散します。クーリング効果を最大限に引き出します。

使用前の準備※専用アンダーシャツ(別売)への取付けを説明します。

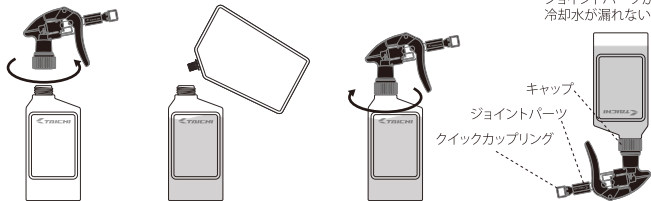
### 装着イメージ



### 送水ボトルと冷却水の準備

冷却水を送水ボトルに充填する。

- ① キャップをゆるめる
- ② 冷却水をボトルに注ぐ
- ③ キャップをしっかり締める
- ④ キャップ、クイックカップリング、ジョイントパーツから冷却水が漏れないか確認する



⚠️ ジョイントパーツはしっかりと締め付けられた状態で使用します。ジョイントパーツが締め付けられていないと内部のパッキンから冷却水が漏れる可能性があります。ゆるい場合は手で締め直してください。

向きに注意して保冷キャリアバッグに収納する。

- ⑤ 送水ボトルをバッグの奥まで差し込む
- ⑥ 固定ベルトを止める



⚠️ 送水ボトル落下防止のため、固定ベルトのベルクロがしっかりと固定されているか確認してください。

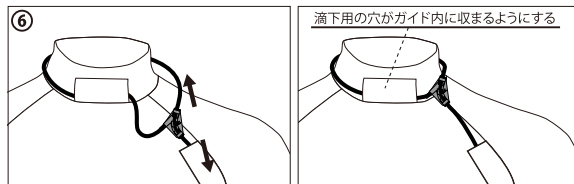
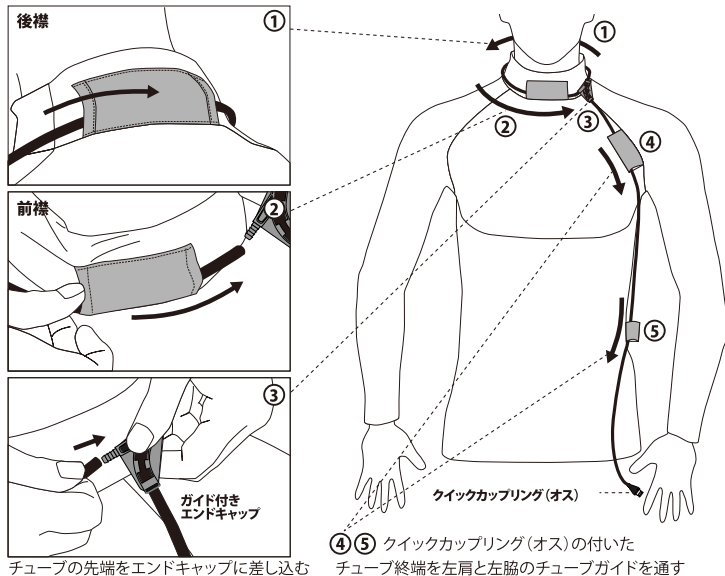
送水ボトルをセットした保冷キャリアバッグをハーネスベルトに取り付ける。

- ⑦ イラストを参考にトリガーが下、ボトルが上になるように取り付ける。



### 送水チューブの取付け

アンダーシャツを着用してから送水チューブの終端を持ち①～⑥の順で、チューブガイドに通します。

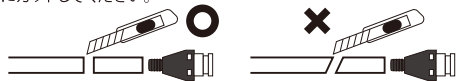


⚠️ 首周りのチューブのたるみが大きいと冷却水がアンダーシャツに均等に拡散しません。

🗨️ 本書の取り付け方法に従って取付けると、送水チューブの滴下用の穴はアンダーシャツのガイド内に収まるように設計されています。

🗨️ 送水チューブの滴下用の穴はガイド内にあれば、必ずしもガイドの中心でなくて構いません。ガイドに滴下された冷却水はシャツ本体に拡散します。

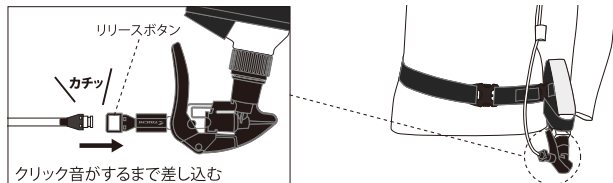
送水チューブが長すぎると感じた場合はクイックカップリング(オス)のついた側の末端をカッターナイフを使用し切り口が真っ直ぐになるようにカットしてください。



**!** 切り口が斜めだとチューブがクイックカップリングに十分に接続されず冷却水が漏れる恐れがあります。

### 送水ボトルと送水チューブの取付け

送水ボトルが左腰にくるようにハーネスベルトを着用し、送水チューブと送水ボトルを接続します。クイックカップリングのリリースボタンを押すと外れます。



**!** 送水チューブが折れ曲がっていないか確認してください。曲がっていると送水できず、チューブが外れる、またはポンプが破損する場合があります。

### 着用方法

効果を最大限に発揮するためには上着のレイヤリングが重要です。準備したアンダーシャツの上にエアフローベスト(推奨/別売)を着用しますとより高い効果が得られます。また冷却水によるシミや色移りを軽減することができます。エアフローベストを着用しない場合はポリエステル系の速乾性の高いシャツを着用するか、直接通気性のあるジャケットを着用してください。



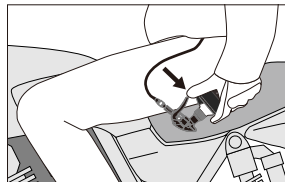
**!** 通気性のあるジャケットを着用してください。走行風が取り込めないと冷却効果が得られません。

**!** 長時間濡れたまま密着した状態になるため同時に着用した衣類は染料によるシミ、または色移りが発生することがあります。予めご了承ください。

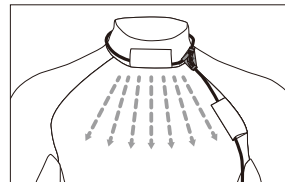
**!** 同時に着用するシャツ、ジャケットは一度洗濯したものをご使用ください。使用前に目立たないところに冷却水を塗布して染料の色移りがないことを確認してください。

### 使用方法

走行前にアンダーシャツが十分に濡れるまで液が出始めてから10~15回程度レバーを引きます。



暑さや乾きを感じたら3~5回レバーを引きます



首周り前後2箇所から冷却水が滴下されます

**!** 運転中に本製品を操作しないでください。操作する場合は安全な場所に停車し周囲の安全を確認した上で行ってください。本製品の道路上での使用については道路交通法に従ってください。

**!** 使用前にアンダーシャツを十分に吸水させることが重要です。吸水が不十分だと走行風により冷却水が拡散される前に蒸発してしまうため十分な効果が得られません。

**!** 冷却水を冷蔵庫などで冷やしてから使用すると、より高いクーリング効果を得られます。

直射日光などによる冷却水の温度上昇を抑えると、より高いクーリング効果が持続します。送水ボトルの凹みに市販の保冷剤をセットし保冷キャリアバッグに収納すると効果的です。



### ご利用上の注意

・製品の性質上メッシュジャケットの下に着用した衣類は常に水分を含み濡れた状態になります。濡れた衣類の透けが気になる場合は休憩時に着用するシャツなどを別途ご準備することをおすすめします。  
・衣類が濡れた状態で椅子などにもたれますと、汚れやシミになる場合がありますのでご注意ください。  
・温度の低い屋内、日陰、夜間などはクーリング効果が強すぎる場合がありますのでご注意ください。  
・保冷キャリアバッグと送水チューブを取り外して車両から離れる場合は冷却水の温度が上がらない場所に保管してください。

濡れた状態のイメージ  
汗ジミと同様に目立ちます



**!** エアフローベスト、シャツ着用イメージ  
濡れた状態とチューブが目立ちません

